

■日本パスツール財団主催講演会「免疫と感染症に関する日仏セミナー」■ 御礼とご報告

日本パスツール財団は、6月23日(土)、東京駅向かいの新丸ビル10階京都アカデミアフォーラムにて、「免疫と感染症に関する日仏セミナー」を開催いたしました。内容は、第一部 パスツール研究所国際合同研究ユニットにおける共同研究発表、第二部 フィリップ・クリルスキー教授特別講演「免疫の科学論—偶然性と複雑性のゲーム」、第三部 パネル・ディスカッション、第四部 懇親会の四部構成となっています。以下に各部の概要をご報告します。

【第一部】パスツール研究所国際合同研究ユニットにおける共同研究発表の部

初めに、パスツール研究所国際部門長のマルク・ジュアン博士から開会のご挨拶をする予定でしたが、やむを得ぬ事情により来日が不可能になったため、パスツール研究所名誉所長でもあるフィリップ・クリルスキー教授(元パスツール研究所長、コレージュ・ド・フランス名誉教授、フランス科学アカデミー会員)がパスツール研究所代表として、約90名の参加者を前にメッセージを読み上げました。

続いて、第一部 パスツール研究所国際合同研究ユニットにおける共同研究発表の一番手として、京都大学とパスツール研究所の合同研究「インフルエンザワクチンの免疫反応に関する統合オミックス解析」について、京都大学大学院医学研究科附属ゲノム医学センター長の松田文彦教授とパスツール研究所のアナヴァジ・サクンタバイ博士より発表がありました。その後、これに関連して、長崎大学熱帯医学研究所長の平山謙二教授より、デングワクチン開発の難しさについて報告がありました。

第一部のもう一つの発表は、東京大学医科学研究所とパスツール研究所の合同研究「腸内微生物叢解析と粘膜免疫機構」についてで、パスツール研究所免疫部門自然免疫ユニット長のジェームズ・ディ・サント教授と東京大学医科学研究所の植松智教授が登壇しました。続く関連トピックスの報告では、理化学研究所のシドニア・ファガラサン博士が、「抗体の多様化と微生物の全体像の形成における T 細胞の関与」について、多くのスライドを使って説明しました。セミナーの部の終わりに、在日フランス大使館セドリック・ギエルム科学技術担当官より、日仏交流160周年にからめてお祝いのメッセージをいただきました。

【第二部】特別講演の部

休憩をはさんで特別講演の部に移り、フィリップ・クリルスキー教授から「免疫の科学論—偶然性と複雑性のゲーム」のテーマでレクチャーがありました。「我々は多くの病原体に対して、どのように抵抗しているのだろうか？我々を襲う可能性のあるがんに対して、我々の免疫系はどのように監視し、制御しているのだろうか？」といった視点に始まり、哲学的な示唆に富む内容で、終了後は会場から活発な質問が寄せられていました。

【第三部】パネル・ディスカッションの部

パスツール研究所免疫部門自然免疫ユニット長のジェームズ・ディ・サント教授がモデレーター役となって、フィリップ・クリルスキー教授、京都大学高等研究院の本庶佑特別教授、京都大学副学長・プロボストの湊長博教授、東京大学医科学研究所長の村上善則教授、同じく医科学研究所の植松智教授をパネリストに迎え、「健康を組織づくる免疫システム」をテーマに、それぞれのご専門の立場から、持論を述べていただきました。ここでも、熱心な質問が多数寄せられ、懇親会開始時間が20分遅れとなりました。

【第四部】懇親会の部

パネル・ディスカッション終了後は、会場を隣り部屋の京都大学東京オフィスに移して懇親会へ。国立国際医療研究センター(NCGM)の國土典宏理事長による乾杯の音頭で、約60名の参加者がパスツールワインのグラスを掲げました。

錚々たる講師の方々及び来賓の方々が列席され、会場内の各所に情報交換や名刺交換の人の輪ができて、活発に歓談されていました。

このたびの講演会・懇親会にあたりましては、下記の法人・団体のご支援・ご協力を賜りました。ここに記して御礼申し上げます。

<後援> 在日フランス大使館科学技術部、パスツール研究所、東京大学医科学研究所、京都大学医学研究科 <助成> 公益財団法人 原田積善会 <協賛> 大里研究所、NPO 先端医療をささえる会、GHIT Fund、大和ハウス工業株式会社、みすず書房、サイファイ研究所 ISHE、株式会社 明治 <協力> パリクラブ「輝く会」、笹川日仏財団。

写真は順に、

1. フィリップ・クリルスキー教授による特別講演「免疫の科学論—偶然性と複雑性のゲーム」の始まり
2. パネル・ディスカッションにご登壇いただいた先生方: 左から順にフィリップ・クリルスキー教授、京都大学高等研究院本庶佑特別教授、京都大学副学長 湊長博教授、東京大学医科学研究所長 村上善則教授、東京大学医科学研究所植松智教授
3. 懇親会で乾杯の音頭を述べられる国立国際医療研究センター(NCGM)の国土典宏理事長



